

令和7年度全国学力・学習状況調査 宮城県公立小・中学校の調査結果の概要（速報）について

令和7年4月17日に実施された全国学力・学習状況調査の宮城県の結果の概要（速報）をお知らせします。なお、調査結果の詳細については、今秋に公表する予定です。

① 調査の概要（仙台市を含む）

調査 実施日	令和 7年 4月14日（月）～ 17日（木）
調査 対象	①児童生徒 小学校6年生（約1万7千人）、中学校3年生（約1万6千人） ②学校：小学校等（343校）、中学校等（19校）
調査 項目	①児童生徒 教科調査 国語、算数・数学 理科 / 質問調査 ②学校：質問調査
調査問題	・ 学習指導要領で育成を目指す、知識及び技能や態度・能力判断力表現力等に関する問題を主として出題 ・ 「主体的・深い学び」の観点からの授業改善のメッセージを発信
今年度調査の特徴	・ BT調査の導入（中学校理科） ・ 様々な児童生徒の状況把握 ・ 発表内容・スケジュールの整備

② 宮城県の正答率・IRTスコア結果概要

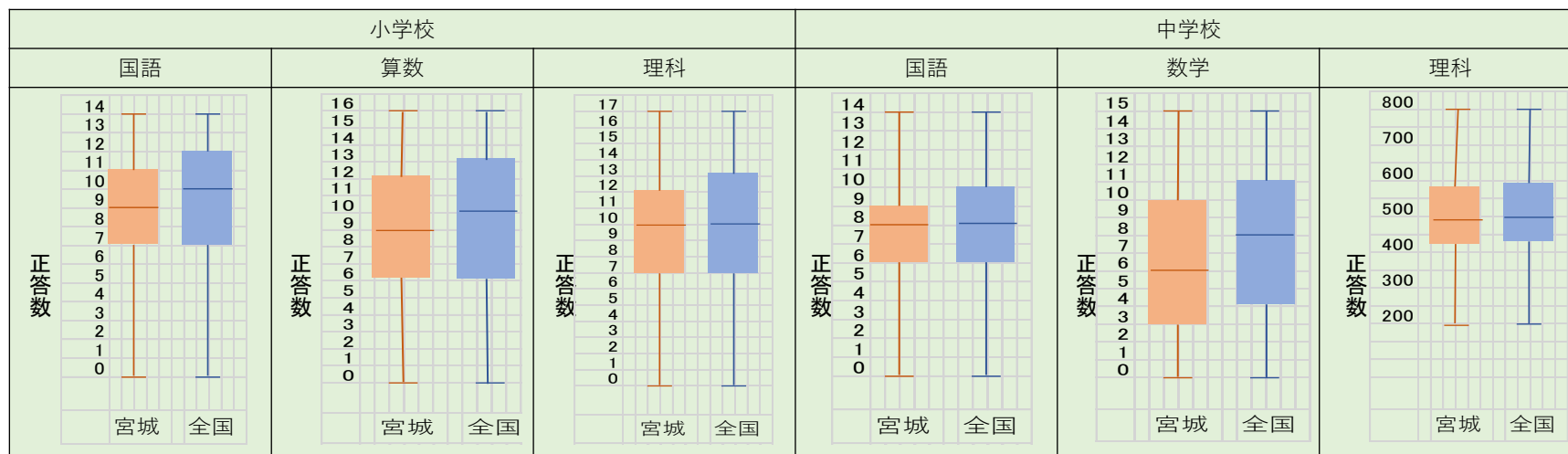
宮城県（公立）の平均正答率・平均IRTスコア

（仙台市を含む）

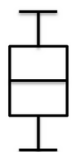
令和 年度	小 学 校			中 学 校		
	国 語	算 数	理 科	国 語	数 学	理 科 ※
全 国	67	58	57	54	48	50.3
宮 城 県	66	55	55	54	46	50.3

※中学校理科はCBTで実施し、IRT（項目反応理論）に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

宮城県（公立）の正答数・IRTスコアの分布



箱ひげ図



最大値
上から25%
データの真ん中の値
下から25%
最小値

- 小学校の国語・算数・理科すべてにおいて、得点のばらつきは全国と同程度だが、中央値や上位層の得点がやや低く、全体的に下方に分布していることが分かる。
- 中学校では、国語が上位層、数学が中間層から下位層の得点がやや低く、理科も全体的にスコアが全国よりわずかに低い傾向が見られる。

③ 教科に関する問題の調査結果 【小学校】

小学校国語

全国値を上回った問題

□設問 1 三 (1)

【インタビューの様子の一部】で、発言者の目的として適切なものを選択する
自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えることができるかどうかをみる問題

72.1% (全国71.8%)

全国とのかい離が見られた問題

□設問 2 三

【ちらし】の二重傍線部を、【調べたこと】を基に詳しく書く

目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる問題

57.3% (全国61.3%)

□設問 2 四イ

【ちらし】の下線部イを、漢字を使って書き直す

目的や意図に応じて学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる問題

64.2% (全国72.1%)

小学校数学

全国値を上回った問題

□設問 2 (1)

示された平行四辺形をかくために、コンパスの開く長さを書き、コンパスの針を刺す場所を選ぶ

平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図することができるかどうかをみる問題

59.1% (全国58.3%)

全国とのかい離が見られた問題

□設問 2 (2)

方眼上の五つの図形の中から、台形を選ぶ

台形の意味や性質について理解しているかどうかをみる問題

43.6% (全国50.2%)

□設問 2 (4)

五角形の面積を求めるために五角形を二つの図形に分割し、それぞれの図形の面積の求め方を書く

基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる問題

31.9% (全国37.0%)

小学校理科

全国値を上回った問題

□設問 1 (2)

赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いをまとめたわけについて、結果を用いて書く

赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた理由を表現することができるかどうかをみる問題

61.1% (全国60.5%)

全国とのかい離が見られた問題

□設問 2 (4)

乾電池 2 個のつなぎ方について、直列につなぎ、電磁石を強くできるものを選ぶ

乾電池のつなぎ方について、直列つなぎに関する知識が身に付いているかどうかをみる問題

49.9% (全国55.1%)

□設問 1 (3)

【結果】や【問題に対するまとめ】から、中くらいの粒の赤玉土に水がしみ込む時間を予想し、予想した理由とともに選ぶ

赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、【結果】や【問題に対するまとめ】を基に、他の条件での結果を予想して、表現することができるかどうかをみる問題

75.3% (全国77.8%)

③ 教科に関する問題の調査結果 【中学校】

中学校国語

全国値を上回った問題

□設問 3 三
「しきりと」の意味として適切なものを選択する

事象や行為を表す語句について理解しているかどうかをみる問題

63.9% (全国61.0%)

□設問 1 二
ちらしに「会場図」を加えた目的を説明したものとして適切なものを選択する

目的に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができるかどうかをみる問題

83.1% (全国82.5%)

全国とのかい離が見られた問題

□設問 4 一
手紙の下書きを見直し、誤って書かれている漢字を見付けて修正する

読み手の立場に立って、表記を確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる問題

51.6% (全国57.3%)

中学校数学

全国値を上回った問題

□設問 6 (1)
連続する二つの3の倍数の和が9の倍数になるとは限らないことの説明を完成するために、予想が成り立たない例をあげ、その和を求める

事柄が常に成り立つとは限らないことを説明する場面において、反例をあげることができるかどうかをみる問題

64.5% (全国62.8%)

全国とのかい離が見られた問題

□設問 5
ある学級の生徒40人のハンドボール投げの記録をまとめた度数分布表から、20m以上25m未満の階級の相対度数を求める

相対度数の意味を理解しているかどうかをみる問題

36.9% (全国42.5%)

中学校理科

全国値を上回った問題

□設問 4 (2)
「一酸化炭素は空気より軽い」という性質を基に、適切な避難行動を選択する
火災における適切な避難行動を問うことで、気体の性質に関する知識が概念として身に付いているかどうかをみる問題

95.2% (全国92.8%)

□設問 5 (1)
加熱を伴う実験において、火傷をしたときの適切な応急処置を選択する
加熱を伴う実験における実験器具の操作等に関する技能が身に付いているかどうかをみる問題

94.4% (全国93.0%)

全国とのかい離が見られた問題

□設問 1 (1)
電熱線を利用して水を温めるための電気回路について、直列と並列とで回路全体の抵抗が大きい装置や速く水が温まる装置を選択する

電熱線で水を温める学習場面において、回路の電流・電圧と抵抗や熱量に関する知識及び技能が身に付いているかどうかをみる問題

48.1% (全国51.9%)

⑤ 児童生徒質問調査結果

授業・家庭学習への取組

成 果

多くの児童生徒が「主体的・対話的で深い学び」に取り組んだと考えている

質問項目	県	全国
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか ※肯定的回答の割合	小 85.1 中 75.8	小 82.5 中 74.8

質問項目	県	全国
前年度までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか ※肯定的回答の割合	小 81.5 中 78.6	小 80.3 中 77.7

今後の課題

「平日1時間以上」学校以外で学習する児童生徒の割合が全国を下回る

質問項目	県	全国
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾、家庭教師、インターネットの活用も含む）※「1時間以上」の割合	小 51.4 中 56.9	小 54.0 中 61.1

ICT機器の活用

成 果

約8割の児童生徒が、ICT機器を「ほぼ毎日」「週3回以上」活用している

質問項目	県	全国
前年度までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか ※「ほぼ毎日」「週3回以上」の割合	小 79.7 中 86.8	小 71.7 中 76.5

質問項目	県	全国
自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができますか ※肯定的回答の割合	小 77.6 中 80.4	小 76.7 中 76.6

今後の課題

情報の整理に関する項目では、小中ともに7割を下回る

質問項目	県	全国
自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する（図表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができますか ※肯定的回答の割合	小 69.7 中 67.8	小 69.3 中 63.3

各教科への興味・関心、理解度

成 果

「国語の勉強が得意」「理科の勉強が得意」という回答が、小中ともに全国を上回る

質問項目	県	全国
国語の勉強は得意ですか ※肯定的回答の割合	小 63.7 中 55.7	小 61.4 中 51.4

質問項目	県	全国
理科の勉強は得意ですか ※肯定的回答の割合	小 79.4 中 56.8	小 78.4 中 50.7

今後の課題

「算数・数学が好き」という回答が、小中ともに全国を下回る

質問項目	県	全国
算数（数学）の勉強は好きですか ※肯定的回答の割合	小 54.7 中 52.6	小 57.9 中 53.8